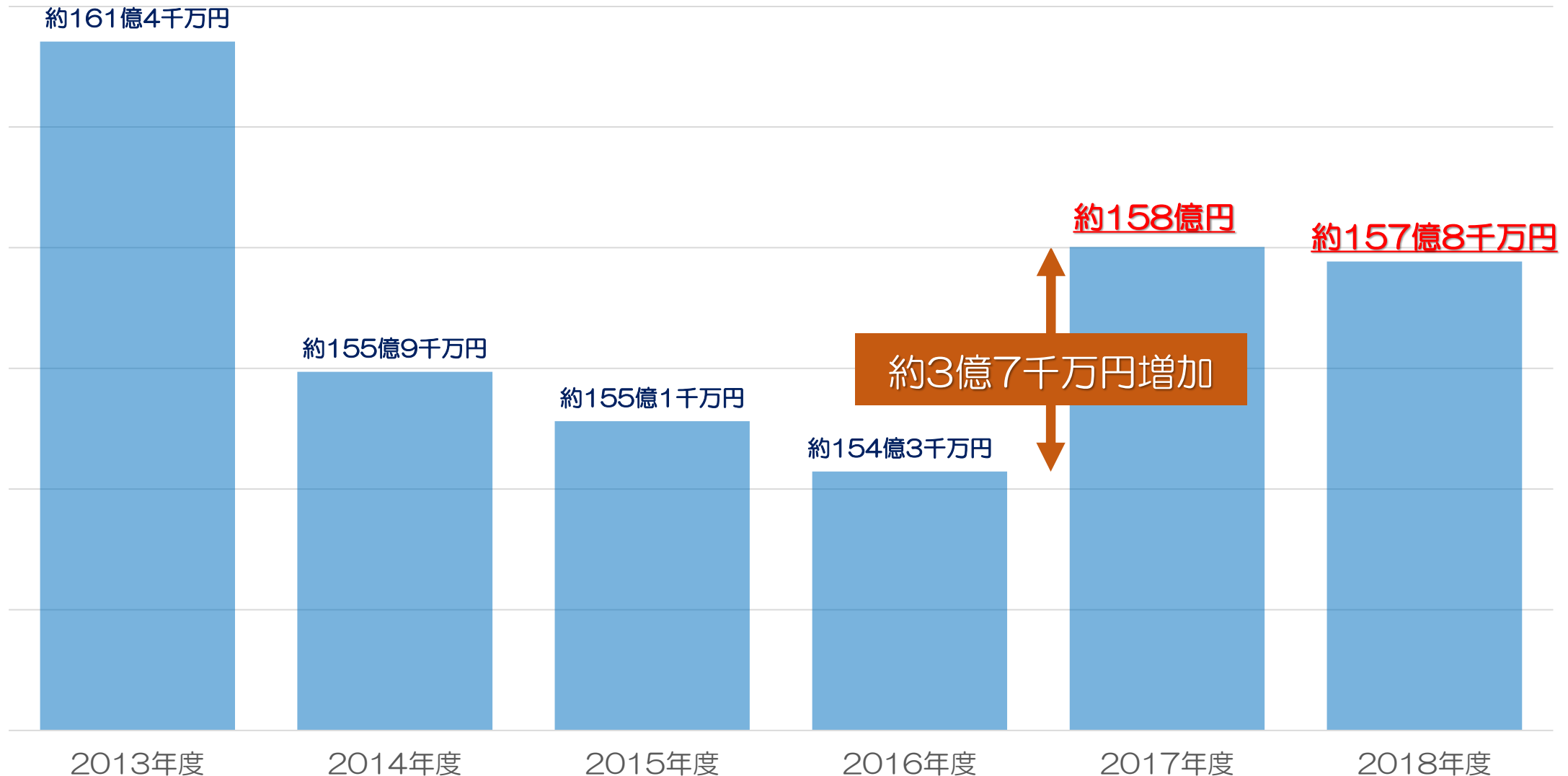


～ワクワク度日本一のまちづくり～
任期3年目を終えての振り返り

2019年11月26日

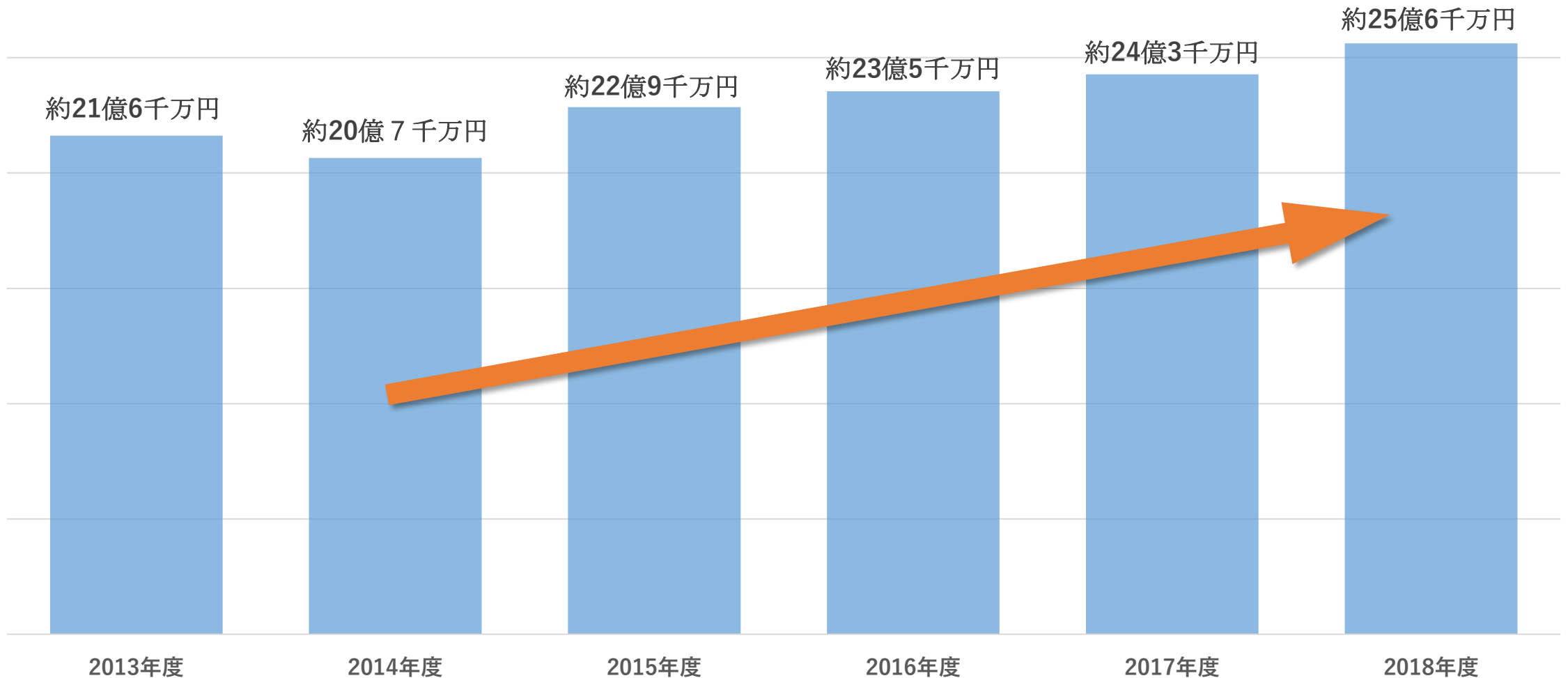
西条市長 玉井 敏久

減少傾向が続いていた市税収入が2017度には増加に転じる

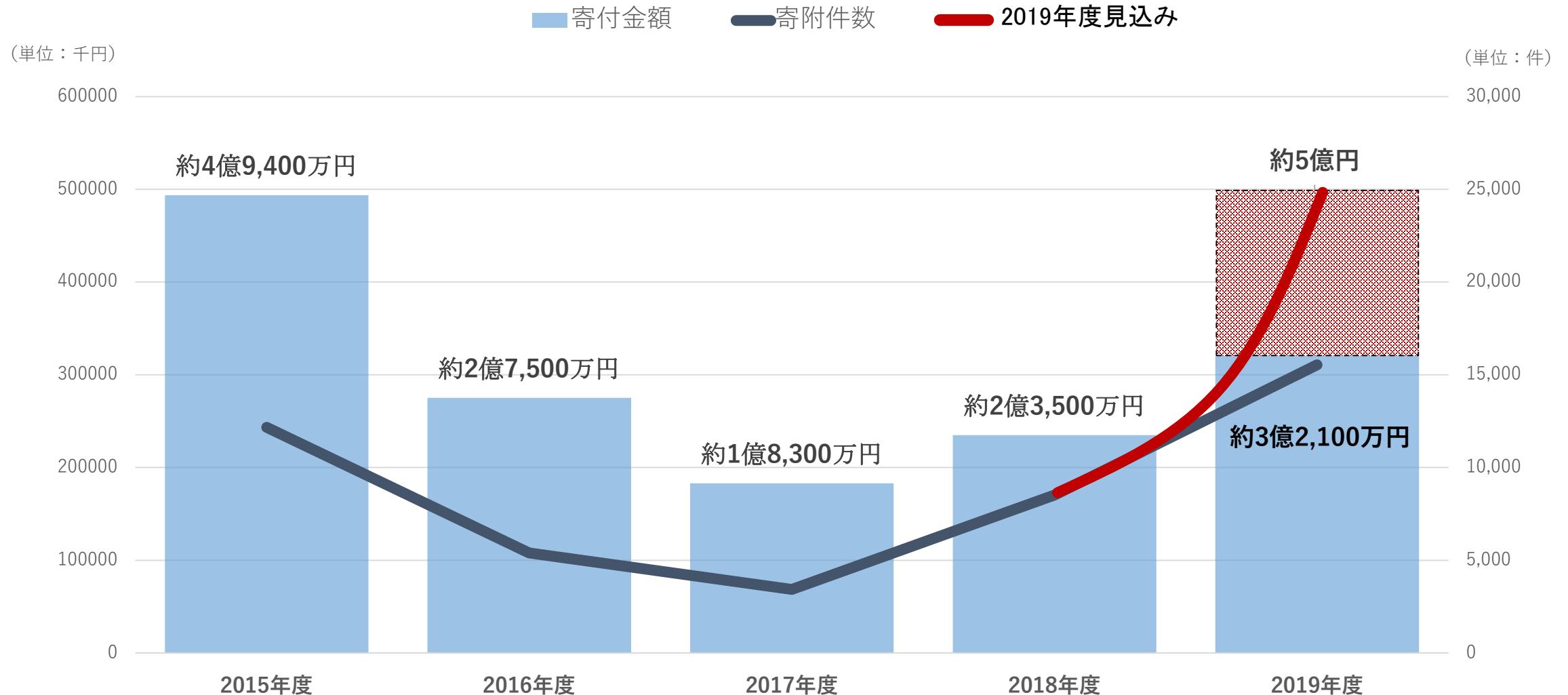


※ 一方で、歳出増加も続いており、継続した財源確保に取り組んでいく必要がある。

企業の設備投資などにかかる「償却資産税」が伸びている

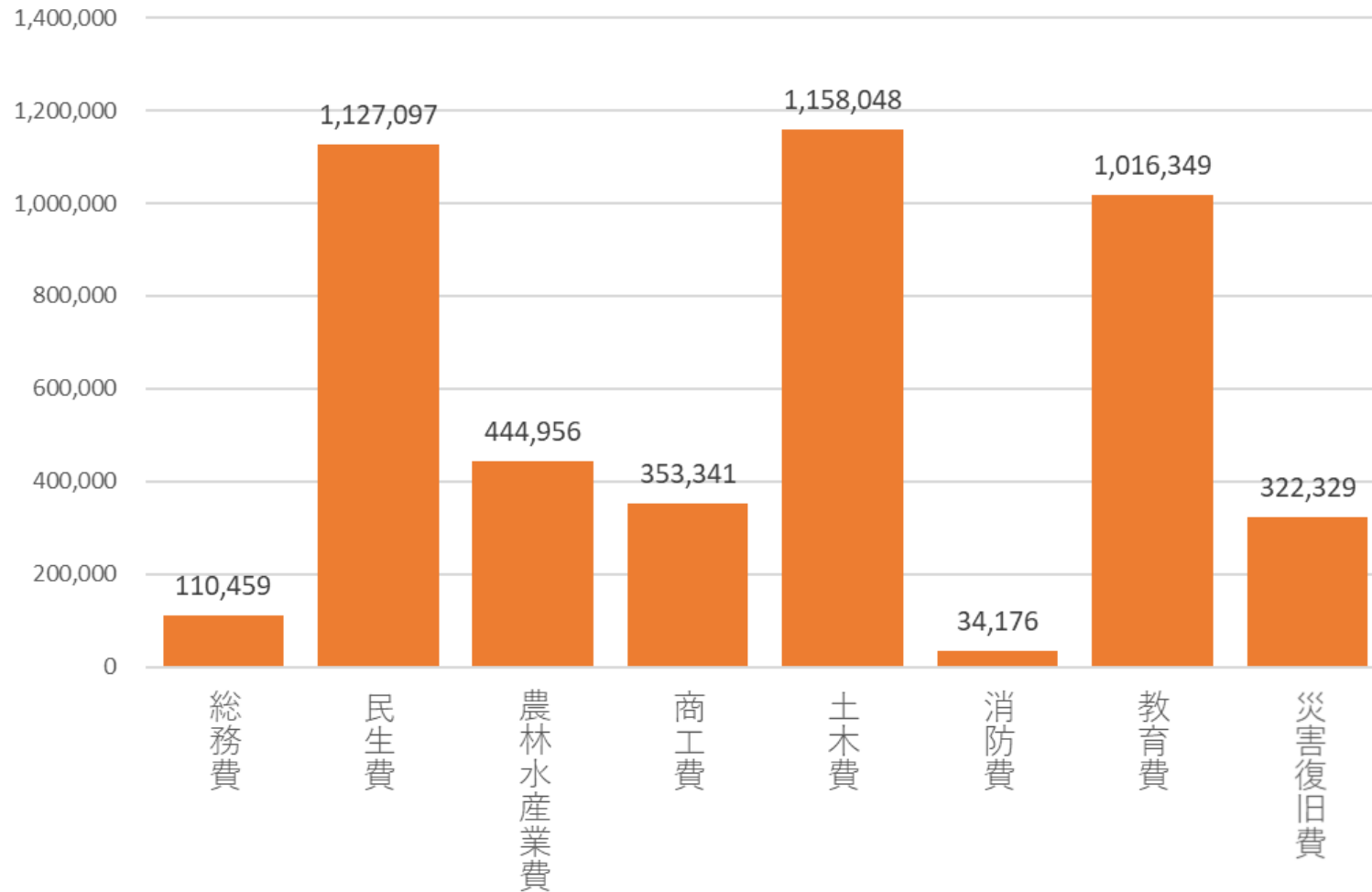


ふるさと納税は2018年度より上昇傾向に転じる



獲得した新規補助金等の累計 (2017年～2019年9月補正予算分)

(単位：千円)



総額

約45億6,600万円

主な事業

2017年度

国民体育大会市町等競技施設整備費
石鎚山系の魅力発信及び持続可能な資源とする事業費
丹原中央公園・小松中央公園整備事業費
ICTを活用したスマートスクール実証事業費

2018年度

移住促進事業費
国営ほ場整備事業費
子育て交流センター「ここてらす こまつ」整備費
「アウトドアオアシス石鎚」整備費
四国西部エリア戦略型観光サービス創出事業

2019年度

学校現場における業務改善加速事業費
石鎚黒茶製造技術調査事業費
骨髓バンクドナー支援事業費
地域・企業等連携防災力強化事業費

～ワクワク度日本一のまちづくりに向けて～

5つの基本政策

- ◇「市民主役の西条」の実現！
- ◇「住みたい西条」の実現！
- ◇「市民と進める行財政改革」の実現！
- ◇「夢が持てるまち西条」の実現！
- ◇「つながり広がる西条」の実現！

～ワクワク度日本一のまちづくりに向けて～ 自己評価

◇「市民主役の西条」の実現！

施策内容	具体的な事業	自己評価
「自治体の憲法」ともいわれる自治基本条例の制定	■自治基本条例の制定・検討	—
地域の課題解決に向け住民が主体的に取り組む 地域自治組織の設置	■地域自治組織の設置 ■地域自治組織への支援枠組みの創設	○
若者、女性、高齢者や障がい者が活躍できる ステージの提供	■ローカルファンド・SIBの構築 ■チャレンジしやすいまちづくり推進	○
防災ひとづくりの推進（防災士との協働・連携の 充実、中高校生への防災教育の拡充）	■中高校生防災士の育成 ■防災士育成と活躍の場の創出	○
“うちぬき”に代表される瀬戸内から石鎚に至る 豊かな自然・文化の保全及び後世への継承	■受益者負担の考え方の白紙化 ■分水問題の解決に向けた方向性明示 ■地下水保全条例適用範囲の拡大	○

「◎」：達成 「○」：一部達成 「▲」：実施に向けて着手中 「—」：検討中

～ワクワク度日本一のまちづくりに向けて～ 自己評価

◇「住みたい西条」の実現！

施策内容	具体的な事業	自己評価
「健康都市」宣言。健康寿命の延伸、QOL（Quality of life）の改善を目指し、子育てから介護までマネジメントされた一歩先を進む先進自治体を実現”	■健康ポイント制度の導入 ■認知症対策の推進	○
がん対策推進条例の制定、中学2年生ピロリ菌対策事業等によるがん予防、中小零細企業と連携した“健康経営”の推進”	■がん対策推進条例の制定 ■中学生・50歳へピロリ菌検査導入 ■中小企業に対する健康経営の推進	○
消防救急体制の充実強化 （河北地区に出張所を新設、救急隊の配備）	■西消防署河北出張所の開設	◎
買い物弱者、交通弱者はじめ社会的弱者対策の推進による誰もが住みたくなるまちの実現	■買い物弱者対策の推進 ■デマンド交通の導入	▲
ICT教育、地域の強みを積極活用した教育環境の充実による“21世紀型スキル”の醸成	■スマートスクールの推進 ■教職員に対する働き方改革の推進	○

「◎」：達成 「○」：一部達成 「▲」：実施に向けて着手中 「一」：検討中

～ワクワク度日本一のまちづくりに向けて～ 自己評価

◇「市民と進める行財政改革」の実現！

施策内容	具体的な事業	自己評価
徹底したスクラップ＆ビルドによる財政健全化と見える化推進（事業内容、財源内訳等の可視化）”	■スクラップ＆ビルドの推進 ■市民に対する予算資料の見える化	○
地方主権時代に対応する地域力を活かした行財政改革の実現、自治体シンクタンクの設置	■行財政改革の推進 ■自治体シンクタンクの設置	○
若者会議・女性会議（仮称）などの設置、各界各層との市民対話活動の実践	■若者会議・女性会議の設置 ■タウンミーティングの機会充実	◎
管理職の若手・女性の積極登用、中央官庁等との積極的な人事交流の推進	■若手・女性管理職の積極的登用 ■人事交流の推進	◎
コンビニ収納をはじめ市民ニーズに合致した新たな収納方法の実現	■コンビニ収納の導入 ■キャッシュレス収納の導入	▲

「◎」：達成 「○」：一部達成 「▲」：実施に向けて着手中 「－」：検討中

～ワクワク度日本一のまちづくりに向けて～ 自己評価

◇「夢が持てるまち西条」の実現！

施策内容	具体的な事業	自己評価
新産業（水素など再生可能エネルギー）の創造によるエネ・タウン構想の展開	■再生可能エネルギーの普及・導入	—
秀でた才能の顕彰並びに若者のスポーツ・文化・芸術活動への支援（ワクワク大賞の創設）、西条“夢”プラン（次代を担う西条魅力人財育成プログラム）の策定	■ワクワク大賞の創設 ■チャレンジしやすいまちづくり推進	○
農業・林業・水産業のブランド確立による高収益化、地産外商の推進（大阪事務所の復活）	■西条市大阪事務所の復活 ■地産外商の推進	○
事業承継支援による地域中小企業支援の充実、創業支援、ICT技術を活用したスマートタウン構築、研究開発型企業の誘致や立地企業への支援推進	■スマートシティの推進 ■ローカルベンチャー誘致・育成事業	○
(株)西条産業情報支援センター（サイクス）の充実、えひめ東予産業創造センターとの連携、さらに全国の支援機関とのネットワーク構築	■将来的なサイクス機能のあり方検討	—

「◎」：達成 「○」：一部達成 「▲」：実施に向けて着手中 「—」：検討中

～ワクワク度日本一のまちづくりに向けて～ 自己評価

◇「つながり広がる西条」の実現！

施策内容	具体的な事業	自己評価
シティプロモーションの充実 ～つながり広がる都市間交流の構築～	■シティプロモーションの推進 ■LOVESAIJOファンクラブの開設 ■関係人口・移住定住促進	◎
各国大使館へのトップセールスによるインバウンド増加、販路拡大！	■インバウンド誘客の推進 ■海外向け商品販路の拡大	○
日本海～瀬戸内～太平洋を結ぶ、やまなみ～しまなみ～石鎚山系・仁淀川ルート（バス路線等）構築による観光客や交流人口増加	■県域を跨いだ周遊型観光地域の形成（ソラヤマいしづち設立） ■国道194号線の愛称設定	○
音楽家、美術家、パフォーマー、アーティスト等が創作活動をしやすいまちづくり	■ローカルファンド・SIBの構築 ■チャレンジしやすいまちづくり推進	○
四国のものづくり拠点としての人財育成、産・学・官・金・労・地の連携強化と世界への発信	■ローカルファンド・SIBの構築 ■国際交流等を通じた情報発信	○

「◎」：達成 「○」：一部達成 「▲」：実施に向けて着手中 「－」：検討中

◆ 1項目を4点（全25項目）とすると

「◎」 4項目 …… $4\text{点} \times 4\text{項目} = 16\text{点}$

「○」 16項目 …… $3\text{点} \times 16\text{項目} = 48\text{点}$

市長就任から3年経過時の自己評価は

64点（100点満点中）

～ワクワク度日本一のまちづくり～

市長就任 3 年目の 主な成果

◇「市民主役の西条」の実現に向けて◇

地域自治組織設立に向けた動きが広がっています

【進展】



企業と連携した移動販売の取組



橘校区とパートナーシップ協定を締結

- **市内3地区**で地域自治組織が設立。
その他、市内7地区で設立に向けた動きが進んでいます。
- 市内で最も早く地域自治組織を設立した橘校区では、**住民主体の課題解決に向けた取組（買物困難者対策）**が行われています。

◇「住みたい西条」の実現に向けて◇

西消防署 河北出張所が完成しました

【進展】



西消防署河北出張所



- 河北地区（人口約1万4千人）とする西消防署河北出張所が供用を開始しました。
- 市内で生産された直交集成板（CLT）を使用しています。
- これまで平均約11分かかっていた河北地区の救急車の到着所要時間を5分以上短縮。（全国平均8.6分）。

◇「市民と進める行財政改革」の実現に向けて◇

自治政策研究所で
若手職員の人材育成が進んでいます

【進展】



全職員向け報告会の様子

- 本年2月に自治政策研究所が初めてとなる活動報告会を開催しました。
- 積み上げたデータと職員の自由な発想をもとに政策が提案されるとともに、次世代を担う若手職員育成の育成に繋がりました。

◇「夢が持てるまち西条」の実現に向けて◇

オーストリア共和国 五輪合宿誘致に向けた覚書を 調印しました

【進展】



5月に開催したコンバインドジャパンカップ

クライミング協会・西条市・西条市スポーツクライミング推進実行委員会
友好交流に関する覚書調印式
szereponie der Absichtserklrung ber die freundschaftlichen Beziehungen
Kletterverband sterreich, Saijo-City und dem Sport Promotion-Komitee von Saijo-City



- 日本オリンピック委員会（JOC）から
競技別強化センターの認定を受けた
「石鎚クライミングパークSAIJO」。
- 本年3月にオーストリア共和国クライミング協会と五輪合宿誘致に向けた覚書を調印。

◇「夢が持てるまち西条」の実現に向けて◇

「アウトドアオアシス石鎚」を オープンしました

【新規】



- 市内の広大なフィールドを活用したアウトドア活動の拠点施設とする「アウトドアオアシス石鎚」をオープン。
- モンベルショップが入居し、クライミングタワーやキャンプ場などを併設。おあしす市場もリニューアル。

隣接する「小松おあしす市場」

◇「つながり広がる西条」の実現に向けて◇

住みたい田舎ベストランキング 西条市が全部門で 四国第1位を獲得しました

【進展】



■ 独自性のある移住促進の取組が評価され、民間企業が公表する「住みたい田舎ベストランキング」の全部門で四国第1位を獲得。

■ 平成30年度の移住者が289人となり、前年度比の約3倍。



～ワクワク度日本一のまちづくりに向けて～ 残り1年の任期に力を入れて取り組む事業

◆ 「市民主役の西条」の実現！

- ・ 地域自治組織のモデル化推進と他地区への展開
- ・ 全28地区タウンミーティングの実施
- ・ チャレンジしやすいまちづくりの推進

◆ 「住みたい西条」の実現！

- ・ がん対策推進条例の制定
- ・ 買い物弱者、交通弱者など社会的弱者対策の推進

～ワクワク度日本一のまちづくりに向けて～ 残り1年の任期に力を入れて取り組む事業

◆ 「市民と進める行財政改革」の実現！

- ・スクラップ&ビルドによる持続可能な行財政基盤の構築
- ・公共施設等マネジメントの推進（第1期計画）

◆ 「夢が持てるまち西条」の実現！

- ・独自の移住・定住策の更なる推進
- ・東京オリンピック事前・事後キャンプの誘致

～ワクワク度日本一のまちづくりに向けて～ 残り1年の任期に力を入れて取り組む事業

◆ 「つながり広がる西条」の実現！

- ・ L O V E S A I J Oファンクラブ等を活用した
自立循環型関係人口プラットフォーム構築事業の推進
- ・ ソラヤマいしづちの運営等による地域観光産業の創出
- ・ 高等教育機関との更なる連携強化

今後も引き続いて
ワクワク度日本一のまちづくりを
推進していきます

西条市長 玉井 敏久